

今回のテーマ「段ボール劇団による“ボビーのストーリー”とは？」

障害のある人が、障害を理解されずに苦しみ、普通に過ごせないことは少なくありません。この演習の主人公・ボビーも、地域での暮らしの中で、あるいは刑事司法手続の中で、苦しむ一人です。では、彼のために、私たちには何ができるのでしょうか。具体的にどのような合理的配慮ができるのでしょうか。

この演習では、まちなかでのトラブルや警察での取調べ、裁判の中でどのような合理的配慮が可能か、参加型演劇の手法を用いて、参加者全員で議論をします。特別な準備は必要ありません。まずは、どのような“トラブル”が起きたのか、その後どうなったのか、役者となった新潟TSネット世話人の熱演(!)をご覧ください。そして、2回目の実演では、参加者のあなたに、「この場面ではこうした方が良い」と思ったところで演技に「ストップ!」をかけていただきます。そして、あなたは舞台の中に入って、ボビーに提供する合理的配慮を実演するのです。

言葉での評論ではない、体を張った演技によって、議論は格段に深まっていきます。ぜひ一緒に、合理的配慮を考えませんか？



新潟 TS ネット 12 月拡大勉強会

司法への公平なアクセス支援養成プロジェクト

司法への公平なアクセス ベーシック支援養成講座

お申込み先

こちらの参加申込フォーム
からご登録ください。



問い合わせ先 新潟TSネット事務局

080-1497-4412 (小出)

niigata.ts@gmail.com

日時： 令和5年12月23日(土) 13:15~17:00 (13:00 受付開始)

会場： ユニゾンプラザ2階女性団体交流室2

参加費： 500円

*懇親会あり 18:00~ 会場と会費は参加者に後日ご案内いたします

共催： 一般社団法人 ACCESS to JUSTICE